



# 防火・防災への決意新た 令和4年町消防出初め式

新型コロナウイルス感染防止の観点から、消防職団員による分列行進や一斉放水などは中止し、規模を縮小して1月11日、白老コミセンを会場に開催しました。消防協力事業所や長年勤労者を表彰し、戸田安彦町長の式辞などで防火・防災への決意を新たにしました。受賞者は次の通りです。(敬称略)

【消防協力者表彰】鈴木産業運輸株式会社(鈴木勝代表取締役)、株式会社マルヨシ水産(菊地博章代表取締役社長)

【北海道消防表彰】◆永年勤労章 藤代政明(萩野分団部長) ◆勤労章 谷和代(団本部部長)、人見勝範(竹浦分団班長)、千葉隆(竹浦分団班長)、矢尻剛(虎杖浜分団班長) ◆勤続10年 吉田竜司(白老分団団員)、横田和仁(萩野分団部長)、木村春秀(萩野分団班長)、石山英昭(萩野分団班長)、古屋雄大(竹浦分団団員)、藤谷幸治(竹浦分団団員)、蒲原亮平(虎杖浜分団班長)、桔梗原光男(虎杖浜分団団員)



【日本消防協会表彰】◆功績章 鈴木靖男(団本部団長) ◆勤続章 藤代政明(萩野分団部長)

【北海道消防協会表彰】◆功績章 渡邊幹雄(虎杖浜分団副分団長) ◆特別功績章 鈴木靖男(団本部団長)、長沼浩(竹浦分団副分団長) ◆勤続30年 森竹忠浩(萩野分団班長)、森田知治(竹浦分団班長) ◆勤続10年 渡邊調(団本部団員)、吉田竜司(白老分団団員)、蒲原亮平(虎杖浜分団班長)、桔梗原光男(虎杖浜分団団員)

【東部消防連絡協議会表彰】◆永年勤続章 森竹忠浩(萩野分団班長)、森田知治(竹浦分団班長) ◆勤務成績優秀者 立波薫(団本部部長)、谷和代(団本部部長)、本間孝洋(虎杖浜分団班長)

【白老町消防表彰】◆勤続30年 藤代政明(萩野分団部長)、森竹忠浩(萩野分団班長) ◆勤続10年 渡邊調(団本部団員)、吉田竜司(白老分団団員)、藤谷幸治(竹浦分団団員)、蒲原亮平(虎杖浜分団班長)、桔梗原光男(虎杖浜分団団員)

## 6人の若き町地域おこし協力隊が活動報告



### 戸田町長 熱心に質問と激励



令和3年度の活動報告会が12月21日、白老コミセンで開かれ、それぞれ日々の活動を紹介。戸田安彦町長と町職員、町民ら約30人が聞き入りました。

野田和規さん(森林ガイド担当、2年目)、若山姫夏さん(同、3年目)、山崎耕助佑さん(文化芸術担当、1年目)、乾藍那さん(アイヌ文化振興担当、1年目)、



安田裕太郎さん(観光振興担当、1年目)、鄭延雪さん(食と観光振興担当、3年目)の6人が、自身のプロフィールや来町のいきさつ、活動内容を紹介しました。取り組んでいる野草民泊の経営やエゾシカ肉を使った中華まんの開発、音楽を通じた小学校の子どもたちとの触れ合い、アイヌ文化伝承のお手伝い、SNSによる情報発信など、実践と活動を通して湧いた思いを披露しました。

戸田町長も個々の実践に共感。一人ひとりの報告に質問をぶつけ「白老のファンになる人も増えていくと思います。白老の魅力の発掘・PRに頑張ってもらいたい。町も協力隊の人数を増やし活性化につなげていきたいと考えています」と激励しました。

た。その奥さんが白老

た。その3年間、東京でホームレスをしていて、時期があり、困っていた。私を居候させてくれた。その奥さんが白老

ご縁とは実に不思議なものですね。九州で生まれ育った私が白老町に移住し、現在は植物を軸に自然の神秘と魅力を伝えるガイドや民泊事業などを行っています。



野田和規さん(23) 森林ガイド担当(2年目)

### 地域おこし協力隊通信

#### 不思議な縁で美しい森、魅力的な植物と出会い、感動と感謝



町に縁があり、地域おこし協力隊を紹介してくれました。「こんな美しい森(ポロトの森)で仕事ができるのか!」という移住を決意したのが2年前。白老町の植物、キノコ、人々と、どれも移住しなければ出会えなかった。多くの人とご縁で今の私がある。白老町の美しい自然を伝えられるように感動と感謝をしながら日々を積み重ねていきたいです。